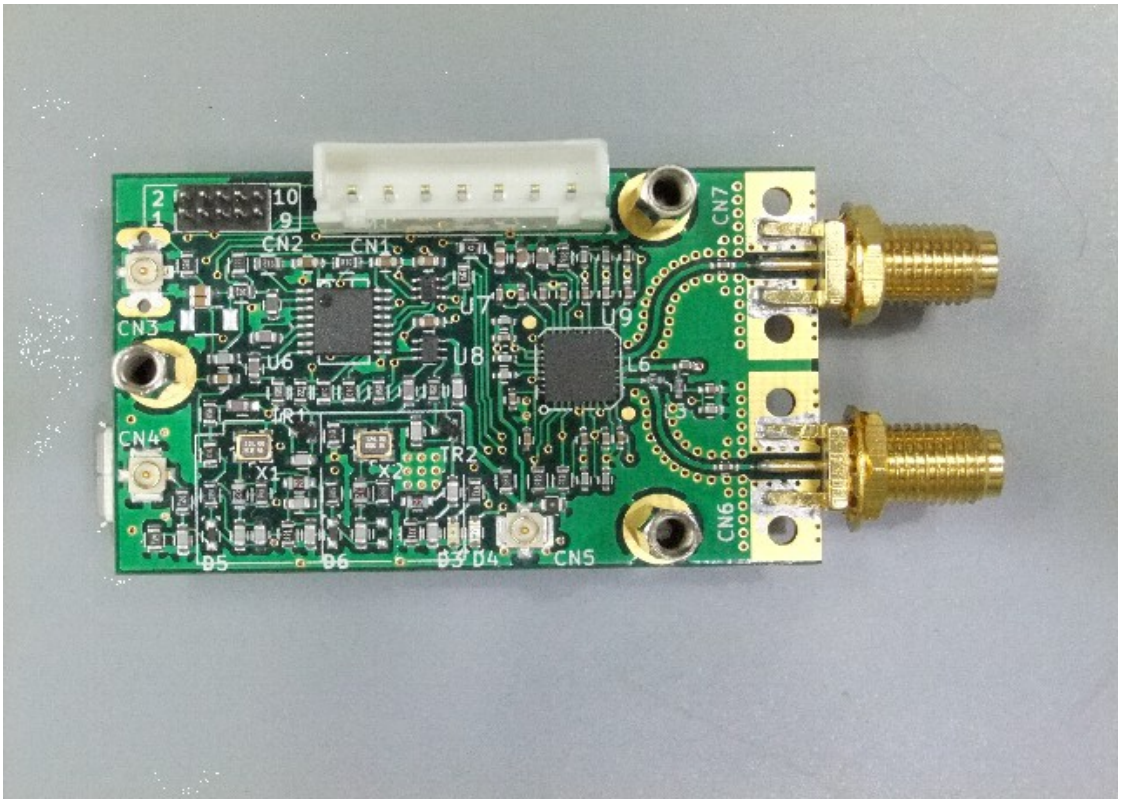

「ぴるる」PLL535A2 カタログ（PLL535A:2016年7月発売の後継として2017年3月再発売）
「ぴるる」は、スタンドアローン(パソコンなし)ですぐ使える、お手軽PLLシンセサイザ・モジュールです。(組込可)

特長
○「ADF5355」と「Tunable Reference」の搭載によりIBS(IntegerBoundarySpurious)フリー。(高調波はあります)
○ 54MHz～6.8(～7)GHzを最小ステップ100Hzでシームレスにカバー。(CN6)
○ 同時出力のダブラポート(CN7)は6.8～13.6(～14)GHz。最小ステップ200Hz。
○ 10kHz_offsetの位相雑音は−97dBc/Hz@6GHz。6GHzでの出力レベルは−2dBm。
○ 10MHz外部同期機能にて高精度の周波数ロック。
○ E/I/U(外部同期/非同期/アンロック)表示機能。同期/非同期は起動時に自動切替。
○ USBポート経由のパソコン制御やシリアルポート経由のマイコン制御も可能です。(FT234X実装済み)
○ FM変調用入力端子(U.FL)付き。(変調度の点で1GHz以上を推奨)
○ 10チャンネル・メモリ(各チャンネルの周波数と桁位置、出力レベルを記憶)、チャンネル・レジューム。
○ USB制御モード、シリアルポートモード、Sweepモード、BCD_chモード、可変4chモードの各付加機能付き。
○ 単一電源、低消費電流。
○ スタンドアローンでの操作設定用のコンソールモジュールAUX4(別売りオプション)もご用意。
○ 簡易信号発生器のほか、組み込み用途にも。(AUX4無しでも動作に支障ありません)
○ USB制御のための無料Windowsアプリ「ぴるるコントローラ」PLxVCPをご用意。(ダウンロードして下さい)

仕様

型式:	PLL535A2
動作環境:	0～40℃、20～80%Rh
電源:	DC5.5～9V(6Vを推奨)、0.35A(コネクタ:CN1から供給)
重量:	本体約18g
外形寸法:	本体基板50W×30H×21D [mm] (突起部を除く。SMAネジ部長さ11mm)
取付けネジ:	半田面側M3×各3箇所、深さ4mm(ほかはM2.6)
外部同期入力CN3:	50Ω、U.FLレセプタクル、10MHz±10ppm, 0～+15dBm(正弦波/矩形波)
出力ポートCN6:	50Ω、SMAレセプタクル、基本/分周波出力、3dB毎4段階ATT/mute/VCOオフ に切替可
出力ポートCN7:	50Ω、SMAレセプタクル、ダブラ出力、ATT無し、VCOオフのみ可
逓倍波出力周波数:	6800.0002MHz～13600.0000MHz(200Hz～2GHzステップ)
基本波出力周波数:	3400.0000MHz～6800.0000MHz(100Hz～1GHzステップ)
分周波出力周波数:	54.0000 MHz～3399.9999 MHz(100Hz～1GHzステップ)
出力周波数ステップ:	1G, 100M, 10M, 1M, 100k, 10kHz, 1kHz, 100Hz(ダブラ出力は最小200Hz毎)
FM変調入力ポート:	U.FLコネクタ、入力インピーダンスは1.2kΩ、最大入力は1.5Vrms
USBポート(CN8):	マイクロB(ケーブル付属)
コネクタ(CN1):	電源とシリアルポート接続用、基板側= B7B-XH-A、ハウジング= XHP-7(日圧)
付属品:	対CN1用7極ハーネス(200mm)、U.FL-SMAJケーブル(150mm)×2本

製造・販売: (有)電子研 Fax: 075-842-0773 〒602-8155京都市上京区主税町1143
最新版はこちらで→ http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kadoh/denshiken/ 2017CAT535A201